

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、膠原病リウマチ内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 巨細胞性動脈炎に対する治療の臨床的アウトカムに与える影響についての解析

[研究対象者] 2013年4月から2028年5月の間に東京女子医科大学病院膠原病リウマチ内科に通院または入院で治療された巨細胞性動脈炎の方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、年齢、身長、体重、既往歴、合併症、家族歴、診断日、診断名、診察所見、治療内容、治療経過、治療合併症、血液検査結果（血算、白血球分画、赤沈、一般生化学検査、血糖、HbA1C、コ血清レステロール値（T-choL、LDL、HDL、TG）、フェリチン、免疫グロブリン、抗核抗体、血清補体値、凝固・線溶系検査）、尿検査結果、画像検査結果（X線、CT、MRI、PET-CT）、生理検査（超音波検査、心電図）、病理検査結果

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

巨細胞性動脈炎に対するステロイド、生物学的製剤、免疫抑制剤に治療の有効性と安全性を解析することで、臨床的課題の解明を目指すことを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2028年5月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野 樋口 智昭

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野 樋口 智昭

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）